

昭和62年(1987)~平成3年(1991)年ごろ

昭和から平成へ

ひがしのしょうがっこう そつぎょう きりやましか たかし せんせい
平成3年度(1991)に東野小学校を卒業した桐山歯科の喬至先生
つぎ おも で どうこう
から、次のような思い出を投稿していただきました。

ふゆ おも で たいいくかん いどう こうしゃ たいいくかん わた
冬の思い出は、体育館への移動するときに校舎と体育館の渡り
ろうか さむ
廊下がとても寒かったそうです。

さむ ふゆ はん はん がっこう
そして、とても寒い冬でしたが、どこまで半そで・半ズボンで学校に
く ともだち きそ なつ おも で
来ることができるかを友達と競っていたことも懐かしい思い出だそ
うです。

しゅうがくりょこう おも で がつきゅう だんし しょうねんだん はい しょうねんだん
修学旅行の思い出は、学級のほとんどの男子がスポーツ少年団に入っていて、スポーツ少年団のジャ
ゆ しょうねんだん はい わたし あ あお
ージで行くことになっていたの、スポーツ少年団に入っていなかった私は、みんなに合わせるために青い
か しゅうがくりょこうさき きょうと だんし みやげ ぼくとう きん
ジャージを買いました。修学旅行先は京都でしたが、男子のお土産は木刀か金のテレホンカードでした。

しょうがっこう ようす ひと き しょうねんだん しんしゆん たいかい かにゆう
このころの小学校の様子をいろいろな人に聞くと、スポーツ少年団や新春マラソン大会などは加入したり
さんか きょうせいてき がっこう ちいき おとな い きょくたん い かた
参加したりするように、ほぼ強制的に学校や地域の大人から言われていたそうです。極端な言い方をすると
しょう はい ひがしの こ じだい
「スポ少に入っていないのは東野の子でならず」という時代でした。



昭和63年(1988) 1月の百人一首大会
の服装に注目 場所:体育館



当時の金のテレホンカード





あか せん と すいえい
 プールでは赤い線が取りたくて水泳
 がんばり とうじ しゃしん み
 を頑張りました。当時の写真を見ると
 こうがくねん すいえいぼう くんしょう くる あか
 高学年は水泳帽に勲章のように黒や赤
 せん ぬ つ
 の線が縫い付けてあります。



なつやす なかごろ
 また、プールでは夏休みの中頃になる
 がつじょうじゆん おこ
 8月 月上旬 にマ스つかみが行われていま
 した。

わる こ みぎ まんが きょじん ほし ほし いってつ
 悪いことをした子は、右の漫画「巨人の星」の星一徹のように
 せんせい はなぢ だ こ しょうわ
 先生にビンタされて鼻血を出している子もいました。。昭和55
 ねん しょうわ ねん しょうちゅうこうこうせい もんだいこうどう
 年～昭和63年ごろが小中高校生の問題行動がピークでした。
 えなし えなぐん ちゅうがっこう ろうか はし
 このころの恵那市や恵那郡の中学校でもバイクが廊下を走り、
 いま かんが せんせい ごういん せいとしどう おこな
 今では考えられない先生たちの強引な生徒指導が行われて
 いました。



きゅうしょく じかん おんがく なが うた がつきゅう
 給食の時間は音楽が流れていて、「ポップコーンの歌」がかかると、なぜか学級のみなのテンションがあがっ
 ていました。

昭和62年(1987)のアルバムより

